

ARTISTS



アノン・スネコ / ANON SUNEKO 共同演出／音楽・振付【INDONESIA】

国立ジョグジャカルタ芸術大学教授、ガムラン奏者。伝統芸能と現代音楽を融合させる「Omah Gamelan」を主宰。伝統の継承と革新をテーマに、世界各国で公演を行うインドネシア芸能界のキーパーソン。



陳 光輝 / CHEN Kuang-Hui 音楽／竹笛【TAIWAN】

ブヌ族出身の盲目の天才笛奏者。台湾音楽コンクール笛部門優勝。その魂を揺さぶる音色は、国境や言葉の壁を超えて聴衆の心に直接語りかける。



大宮大奨 / OMIYA Daisuke ダンサー・振付【JAPAN】

世界的なダンスカンパニーでの経験を経て、長野県の里山に移住。日本の郷土芸能に宿る「土着のリズム」とコンテンポラリーダンスの身体知を融合させ、新たな身体表現を探究している。



大部 仁 / OBU Jin 音楽／竹笛【JAPAN】

尺八・篠笛奏者、楽器製作家。藍空(らんくう)工房主宰。自作の笛から奏でられる土着的な音色は、三陸の民俗芸能とアジアの響きを繋ぐ重要な架け橋となる。



井上信太 / INOUE Shinta 美術【JAPAN】

舞台美術家。羊飼いのプロジェクトなど、国内外で多数のアートプロジェクトを展開。三陸国際芸術祭では、地域住民と共に作り上げるコミュニティアートのファシリテーターとして活躍。



陳 世興 / CHEN Shih-Hsin 音楽／シンセサイザー・弦楽器【TAIWAN】

音楽プロデューサー・弦楽器・シンセサイザー。台湾の音楽賞(金曲獎、金馬獎等)に多数ノミネートされる実力派プロデューサー。ロックから伝統音楽まで幅広い編曲・作曲を手がけ、ドキュメンタリー作品の音楽演出でも定評がある。



佐藤公哉 / SATO Kimiya 音楽／太鼓・謡・バイオリン【JAPAN】

音楽家。声、弦楽器、打楽器を駆使し、越境的な室内楽を展開。地域密着型プロジェクト「Torus VII.」を主宰し、土地の音を紡ぐ。映画音楽や舞台音楽でも独自のサウンドスケープを構築する。



赤丸急上昇(赤松美智代+丸山陽子) / AKAMARU-KYUJOSHOU ダンサー・振付・ステージング【JAPAN】

独自の身体表現とユーモラスな世界観で魅せるダンスユニット。本作では人間以外の存在や精霊的な役割をコミカルかつ神秘的に演じ、作品に不可欠な躍動感を与える。



磯島未来 / ISOJIMA Miki ダンサー・振付【JAPAN】

磯島未来ダンスコレクティブ代表。身体の深層にある記憶を掘り起こすような表現を得意とし、本作では物語の鍵を握る「磐長姫(いわながひめ)」として、ゴミと生命の狭間を舞う。



長岡 参 / NAGAOKA Mile 映像美術・記録映像【JAPAN】

ドキュメンタリーとアートを横断する映像作家。土地の人々の営みや祭りの深層を、詩的な映像美で描き出す。本作では舞台映像演出および記録映画の監督を務める。



前川十之朗 / MAEGAWA Jujiro 監修・演出・構成【JAPAN】

演出家、作曲家。三陸国際芸術祭ディレクター。震災後の三陸で取材に基づいたミュージカル「いのちでんこ」を制作し、6万人を動員。地域の記憶と痛みを普遍的な芸術へと昇華させる手腕が高く評価されている。

PARTICIPATING GROUPS



鮫神楽 / SAME-KAGURA 出演：畑中大河 小亀美和 (青森県八戸市)

八戸市鮫町に伝わる神楽。獅子舞(権現舞)を中心とした勇壮な演目で知られ、地域の安寧と豊漁を祈る儀式として、世代を超えて受け継がれている。



大宮神楽 / OMIYA-KAGURA 出演：山本 高 関口 誠 工藤淳泰 山根想貴 (岩手県田野畑村)

岩手県沿岸北部に伝わる山伏神楽。激しくも優雅な舞と、地域に根差した精神性を数百年にわたり継承する。三陸国際芸術祭の中核団体。

Omah Gamelan【INDONESIA】

出演：リアント・プルノモ プトラ・ジャル・パムンカス



/ Rianto Purnomo
Putra Jalu Pamungkas

ジョグジャカルタを拠点とするガムラン・コミュニティ。伝統音楽の保存と普及に努めながら、若手演奏家の育成や海外アーティストとのコラボレーションを行う。

STAFF

総合演出・監修：前川十之朗 / 共同演出・音楽監督：アノン・スネコ / 舞台監督：高橋正和 菅原玄哉 外崎伸 / 照明：照井晨市 / 音響：清水等 宮本一輝 / 演出助手：本間理子 / 美術：井上信太 / 美術助手：吉田雪希 / 映像美術・記録：長岡参 / 衣裳スタイリスト：赤丸急上昇 / 記録録音：常磐大志 / 題字：朱紅Icco / WSサポート：玉崎コウ 川底拓洋 / 宣伝写真：船橋陽馬 井田裕基 / 宣伝デザイン：三澤一弥 中島賢二 / 制作ディレクター：久保田広美(株式会社マノハラ) / 制作：川元一恵 前野沙緒里 / 広報：小林ベイカー央子 / インドネシア制作：機須賀智美 / 中国語通訳：下斗米霞(Xia Gao)